

2009年度 前期 レポート試験について

専攻科

- 1. レポートは、定められた期日に定められた方法で提出すること。
 - 2. レポートの提出は、担当者へ郵送するか、講義時に提出するかのいずれか指定された方法による。
※短期大学部教務課窓口ではいっさい取り扱わない。
 - 3. 郵送する場合は、封筒表紙(左端)に「短期大学部(科目名)レポート在中」と赤字で記入し、事故防止のため、必ず簡易書留等、郵送記録が残る方法で発送すること。
 - 4. レポートの作成方法については、履修要項(P. 24)を参照すること。
- ☆くれぐれも期日に遅れないよう注意すること。
- ☆他学部受講科目については、当該学部掲示板でも確認のこと。

開講曜時	授業科目名	担当者	提出期限	提出場所・方法	用紙	枚数	レポートテーマ・及び郵送先
火・4	レクリエーション活動支援法Ⅱ	川瀬 恵子	7月21日(火)4講時 講義時提出 又は 郵送 7月26日(日) 消印有効 (簡易書留など)		原稿用紙よこ400字詰 3枚 またはワープロ 合計1, 200字		福祉領域でのレクリエーションの役割と、生活のレクリエーション化・レクリエーションの生活化について具体例をあげて書きなさい。 〈郵送先〉〒616-8204 京都市右京区宇多野御池町26-37
火・5	レクリエーション活動支援法Ⅰ	中村 裕美子	7月21日(火)5講時	講義時提出	ワープロ 合計1, 600字以上		①集団活動で音楽を用いる意義について ②リーダー体験を通して学んだこと
木・2	生活支援技術ⅡC	戸田 賀志子	7月23日(木)2講時	講義時提出	ワープロ 合計3, 000字以上 用紙サイズ A4 書式30字×32行(960字) 3枚以上		高齢者の家庭生活における留意点をあげ、生活を支援する上で心がけるべき事柄について述べなさい。
金・3	コミュニケーション技術Ⅰ	中根 真	7月17日(金)3講時	講義時提出	ワープロ 合計2, 000字		最も印象に残った授業内容についての考察 (その理由や学びの成果を含めて記述すること)
金・4	発達と老化の理解	田中 涼子	郵送 7月17日(金) 消印有効 (簡易書留など)		ワープロ 合計2, 000字		「発達と老化の理解」の視点を踏まえて、高齢者を援助する際に求められる知識、態度について書いて下さい。

* レポート試験の追加があり次第、随時掲載していきます。